

としょかん

はらっぱ

4・5・6

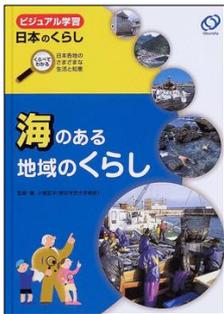
今回のテーマは

# 海

「海のある地域の暮らし」

小泉 武栄／著 旺文社

292



島国の日本には、海に面した街がたくさんあります。また、  
ほっかいどう ほんしゅう しこく きゅうしゅういがい  
北海道、本州、四国、九州以外にも、海に浮かぶ島がたくさんあります。海に面した地域や海にかこまれた島に住んでいる人々が、海の恵みをいかした生活を営むためにどんな工夫をしているのかを紹介しします。

「ぼくの先生は東京湾」

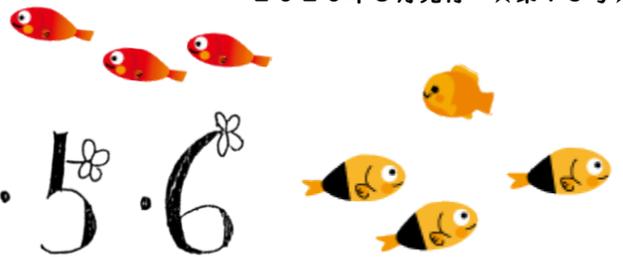
中村 征夫／写真・文 フレーベル館

Eナ

とうきょうう ちば かながわ  
東京、千葉、神奈川の3都県にかこまれた東京湾にはたくさんの生きものが生きています。しかし、大



都会の前に広がる東京湾だからこその問題があります。東京湾の環境を守るために、海と生きものと人のつながりのために、わたしたちができること、知ることを考えられる写真絵本です。



「ギョギョギョ！おしえて！さかなクン」

さかなクン／著・絵 あすなろ書房

487.5サI

さかなクンが出会ったすてきな魚たちを、たくさんの知識・経験をもとにさかなクンのイラストとともに紹介しています。おもしろくかわいい姿や食べるとうまいに美味しいお魚などを楽しく学べます。さかなクンの魚愛に満ちた文章でおもしろいです。



「海にかがやく」

斉藤 洋／作 小林 系／画 偕成社

913サ

鉄道も通らない海辺の漁師町に東京からやってきた少女の夏生は、漁師の息子二郎と出会いました。二人は釣りなどをして仲良くなっていきます。村の竜神祭の日の夜、二郎と夏生は仲間たちと海へ出て不思議な体験をすることになりました。



「海はもうひとつの宇宙」

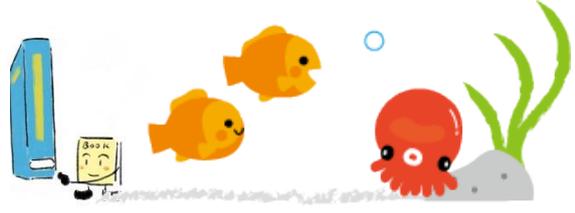
高頭 祥八／文・絵 福音館書店

55夕

地球は海につつまれていますが、まだまだわからないことだらけです。人間は昔から海の中や海底にはどんな世界があるのかと海にたいするあこがれがありました。海中を探検する歴史をたどりながら、地球をつつんでいる海を考えます。



□の中の記号は、本の背表紙についているラベル（請求記号）です。



# 新しい本をピックアップ



「やさしくわかるデジタル時代の著作権 全3巻」

山本 光／監修・著 松下 孝太郎／著 技術評論社

021ヤ1~3

「他人の SNS やブログの写真、動画を自分のSNSやブログにのせてもいいの?」「吹奏楽部の名曲の演奏をネットにあげても平気?」など身近な著作権の疑問が分かりやすく紹介されています。



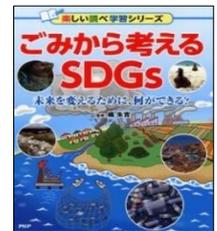
「お札に描かれる偉人たち」

楠木 誠一郎／著 講談社 281クス

2024年(令和6年)にお札に描かれている人たちが変わりますが、いつの時代に何をした人か知ってますか? 渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎、3人の歴史がこの一冊で読めます。

「ごみから考えるSDGs」 織 朱實／監修 PHP研究所 51コ

SDGsとは2015年9月に国際連合の総会で採択された未来を持続可能な世界にするために世界のすべての人が取り組むべき2030年までの目標(Sustainable Development Goals)の頭文字です。今、地球の未来のために何ができるか考えてみよう。



「47都道府県かんたん英語でふるさと紹介 全3巻」

石川 めぐみ／監修 汐文社 837ヨ1-3

海外の人に自分が住んでいるところの名産や名所を英語で紹介できますか? この本には日本各地の名産、名所、行事などを英語で紹介されています。発音もカタカナで書いてあるから英語が苦手な人でも読みやすいよ。

「ヤービの深い秋」 梨木 香歩／著 小沢 さかえ／画 福音館書店 913 ナシ

ケーブル森林溪谷に住む「ヤービ」と溪谷近くにあるフリースクールの「大きい人」2組の秋にあった冒険のお話。マッドガイド・ウォーターシリーズ第2弾で、これだけでも読めるけど2組の出会いが気になる人は「岸辺のヤービ」も読んでみてね。



## 図書館の利用案内

- ★ 1人10冊 2週間かりられます。
  - ★ 午前9時から午後8時まで開いています。
  - ★ お休みは、月曜日などです。
- 図書館カレンダーで確認してください。

中央図書館 047-475-3213

本は10冊まで  
2週間かりられます

